

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和4年1月25日

施設名	森林研修センター情報交流館	所管課	林業振興・環境部 林業環境政策課
-----	---------------	-----	------------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80		
事業内容	(1) 森林及び木の文化に関する情報の収集及び提供並びに学習機会の提供 (2) 森林に関するボランティア活動等の支援 (3) 情報交流館の施設の利用の許可等に関する業務 (4) 利用料金の徴収に関する業務 (5) 情報交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (6) 情報交流館の利用促進に関する業務 (7) 前各号に掲げるもののほか、情報交流館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	木造平屋建609.35㎡(木工室(54㎡)、研修室(54㎡)、シアター室(54㎡)、企画展示室(49.5㎡)、事務室(49.91㎡)、便所など) 開館時間: 午前9時から午後5時まで 休館日: ①月曜日(その日が国民の休日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その日後の直近の休日以外の日)、②休日の翌日(その日が日曜日又は休日に当たるときを除く。)、③12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金: 1時間につき、研修室・木工室・企画展示室300円(370円)、シアター630円(780円)、(( )は休館日)		
職員体制	常勤職員: 3人 合計: 3人		

## 2 収支の状況

単位: 千円

		令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)
収入	県支出金	15,465	16,149	16,022
	利用料	120	100	150
	参加料	1,990	1,516	2,000
	交付金、助成金等	1,492	1,187	1,600
	その他	13	96	20
	収入計 (a)	19,080	19,048	19,792
支出	事業費	3,046	2,500	3,770
	管理運営費	4,381	5,757	4,148
	人件費	10,932	10,032	11,874
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	18,359	18,289	19,792
収支差額 (a) - (b)		721	759	0

### 3 利用状況

	令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)
①年間利用者数(単位:人)	15,097	8,076	12,500
	職員派遣事業等により施設外での対応実績人数		
	3,511	1,627	3,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況 ・アンケートに加えて、職員が講座が講座、イベント、学校対応、派遣事業等に参加することによって、直接利用者の反応や声を聴く機会を増やすように努めた。 ・開館中は、出来るだけ職員が施設内を巡回し、来館者の様子を観察するように努めた。 ・学校等団体利用の際は事前打ち合わせの時間を多く取り、より目的や要望に沿えるように努めた。		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・利用者意見や受講状況を反映して、講座の見直しを行い、「チェーンソーを使ったアウトドア体験講座」(初心者向け)を実施した。		
③その他特記事項	4/10～5/10の31日間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため臨時休園		

### 4 令和2年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の要望をよく聞き、ニーズに沿った運営を行っている。</li> <li>・アンケート結果の内容を分析し、事業に反映させ、サービス向上に結びつけている。</li> <li>・事故を未然に防ぐ取り組みができています。</li> <li>・研修意識が高く、積極的な取り組みがあった。</li> <li>・少ないスタッフでよく管理運営が出来ている。</li> <li>・LEDに予算を振り分けて節電の努力をしている。</li> <li>・HPが丁寧に作成されていて、見やすかった。</li> </ul>
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の総合学習のカリキュラムに位置付けたり、学校行事に関連させて実施している。</li> <li>・チェーンソーを使ったアウトドア体験講座が高評価だった。</li> </ul>
③利用実績	コロナ禍で利用者が減少する中、よく対応している。
④収支の状況	・適正に行われている。
総合評価	A <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響がある中、臨機応変に対応している。</li> <li>・利用者の安全面にも配慮されている。</li> <li>・利用実績の減は、コロナ禍であるため、やむを得ない点はある。</li> <li>・取り組みの改善志向、研修意識も高く、イベントの取り組みも地に足が付いた安定感がある。</li> </ul>

#### 【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの